SW626

305881

□要

□明

SW626□、卵巣漿液性嚢胞腺癌を有する成人患者から樹立されたヒト卵巣癌細胞株である。上皮性卵巣癌（ EOC）のモデルとして広く利用されており、特に高悪性度漿液性癌における腫瘍生物学、薬剤反応性、分子学的異質性の研究に用いられる。 組織学的に□ ′ SW626細胞株□漿液性腺癌由来の特徴を保持しており、免疫不全マウスへの異種移植時に腫瘍形成能を示し、原発腫瘍の特徴を再現する固形腫瘍を形成する。
SW626のゲノムプロファイリングで□ ′ TP53やPI3K/AKTなどの主要な制御経路の破壊を含む、卵巣癌で頻繁に観察される共通の変異が明らかになっている。分子解析により、SW626□高悪性度漿液性卵巣癌に代表される染色体異常と遺伝子発現パターンを有することが示されており、発癌性シグナル伝達、治療的脆弱性、耐性メカニズムを調査する上で関連性の高いモデルとなっている。 この細胞株□大規模がんゲノムプロジェクトに組み込まれ、薬剤スクリーニングプラットフォームや他の卵巣癌モデルとの比較研究に貢献している。これにより分子サブタイプの定義や精密腫瘍学アプローチの確立に寄与している。

ティッシュ	転移性
病気	結腸腺がん

同義語

- SW-626
- SW 626

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

細胞の種類	上皮
腫瘍形成性	□い; □い、ヌードマウスで□卵巣原発性に一致する、よく分化した乳頭状腺癌を生じる

核型

超四倍体; 標準染色体数＝104。高倍数体の割合□23%であった。 マーカーder(2)t(2;5)(q35;q31); del(8)(q13q22); del(12)(q13); t(q9q13)およびその他2つ□ほとんどの細胞に共通して認められた。一般的に、細胞あたり der(2)□2コピー、del(8)□3コピー存在した。 t(3;11)(p21;q25)およびi(15q)マーカー□一部の細胞で認められた。多くの細胞でN3 ′ N7 ′ N9 ′ N19 ′ N20□8コピー、N2□2コピーのみを有していた。正常8染色体□認められなかった。X染色体□4コピー、Y染色体□検出されなかった。

識別子

引用

SW626（Cytionカタログ番号 305881）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1725

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

アイソザイム

AK-1, 1
ES-D, 1
G6PD, B
GLO-I, 1
Me-2, 1
PGM1, 1
PGM3, 1

変異プロファイル

変異: APC、単純、p.Arg976fs*9 (c.2926_2927insA)、ホモ接合体、KRAS、単純、 p.Gly12Val (c.35G>T)、ヘテロ接合体、単純、p.Asp351His (c.1051G>C)、ホモ接合体、TP53、単純、p.Gly262Val (c.785G>T)、ホモ接合体

取り扱いと飼育

培地

DMEM:Ham's F12 (1:1) ′ w: 3.1 g/Lグルコース、w: 2.5 mM L-グルタミン、w: 15 mM HEPES ′ w: 0.5 mMピルビン酸ナトリウム、w: 1.2 g/L NaHCO3 (Cytion製品番号820400a)

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
流体の更新	週2〜3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□ ′ PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150〜-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	46年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□′<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB